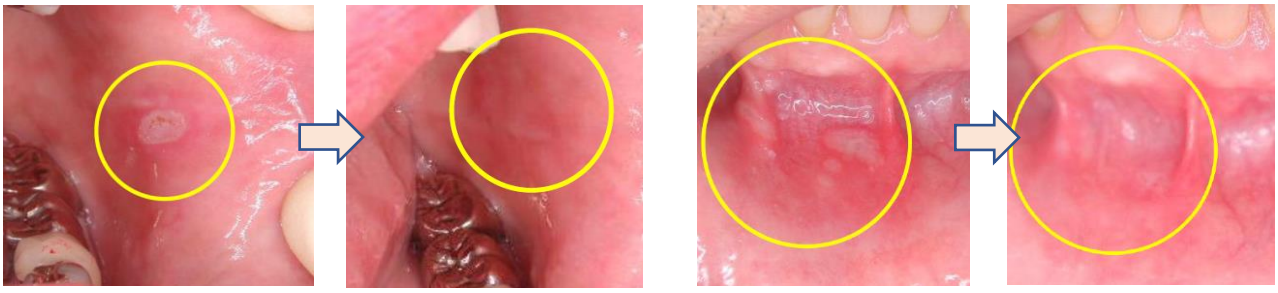
口内炎

オゾンナノバブル水の含嗽による有痛性潰瘍の改善

再発性アフタ性口内炎の患者に対して、
20ml・20秒間/回のオゾンナノバブル水含嗽を毎日3～5回・10日間続け、
潰瘍の大きさ（直径）及び、痛み（VRS値）の変化を検証した。

含嗽開始7日後には
・潰瘍直径　0mm
・接触痛　0（痛みなし）
まで早期改善した。

	初診時	5日後	7日後	10日後
潰瘍直径	5 mm	3 mm	0 mm	0 mm
接触痛（VRS）	3	1	0	0



初診時　7日後　初診時　10日後

再発性アフタ性口内炎に対してOUFBWを用いて改善した症例
（杉澤歯科医院・東京医科歯科大学大学院　生涯口腔保健衛生学分野）より引用・改変

オゾンナノバブル水は、**有痛性潰瘍の早期改善効果が期待**できる。

また、患者様の**ホームケア用品としても活用**できる。

※当資料は関係者様向けに、論文・発表内容を簡潔にまとめたものです。原著をご入用の場合は、担当者までお問合せください。

nanosui